

IBM Kenexa Talent Acquisition

ご利用条件(以下「ToU」といいます。)は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オフリング条件」(以下「SaaS 特定オフリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下「一般条件」といいます。)で構成されています (URL:<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。

「SaaS 特定オフリング条件」と「一般条件」の規定に矛盾がある場合、「SaaS 特定オフリング条件」が優先して適用されるものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

「ToU」には、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」、「IBM パスポート・アドバンテージ・エクスペリエンスのご契約条件」、または「IBM SaaS 特定オフリングのご契約条件」のうち該当する契約条件(以下「本契約」といいます。)が適用され、これらと「ToU」を合わせて完全な合意として成立します。

1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オフリングに、これらの「SaaS 特定オフリング条件」が適用されます。

- IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard
- IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud
- IBM Kenexa BrassRing Additional Language
- IBM Kenexa Lead Manager
- IBM Kenexa Client Success Services
 - IBM Kenexa Client Success Global Support Center Named Resource
 - IBM Kenexa Client Success Global Support Center and Project Work
 - IBM Kenexa Client Success Manager Dedicated
- IBM Kenexa Client Success Priority Ticket Routing
- IBM Kenexa BrassRing Event Manager
- IBM Kenexa BrassRing Agency
- IBM Kenexa BrassRing Custom Approval Workflow
- IBM Kenexa BrassRing Basic Talent Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Local Talent Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Global Talent Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Additional Language
- IBM Kenexa BrassRing Form
- IBM Kenexa BrassRing Community Gateway
- IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Questionnaire
- IBM Kenexa BrassRing Migrate Form to Enhanced Layout
- IBM Kenexa BrassRing SMS Messaging
- IBM Kenexa BrassRing Background Check
- IBM Kenexa BrassRing Job Posting Aggregator
- IBM Kenexa BrassRing Additional Agency
- IBM Kenexa BrassRing Video Interviewing
- IBM Kenexa BrassRing Work Opportunity Tax Credit
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Foundation Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API User (Recruiter/HM) Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Job Code Default Data Import

- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Field Association Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API New Hire Candidate Data Export
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Candidate Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Rehire Eligibility Check
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Talent Gateway Employee Profile Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Foundation Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium User Data (Recruiter/Manager) Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Job Code Default Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Field Association Data Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium New Hire Candidate Data Export
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Candidate Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Rehire Eligibility Check
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Talent Gateway Employee Profile Import
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium BrassRing and Workday Integration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud SAML 2.0 Single Sign On
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud RSA Encrypted Payload Web Service Single Sign On
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Export feed into Customer Data Warehouse
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Data Migration
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Deactivation – Export of Candidate Text Resumes
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Deactivation – Access Database Export
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Hiring Manager Simulation Training Package
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Recruiter Simulation Training Package
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom Simulation
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Administrator Tools for Super Users Instructor-led Webinar
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom 2-hour Instructor-led Webinar
- IBM Kenexa BrassRing on Cloud New User Fundamentals Instructor-led Webinar
- IBM Kenexa Application to SAP Application Employee Central New Hire Connector
- IBM Kenexa Application from SAP Application Employee Central Requisition Field Association Connector
- IBM Kenexa Application from SAP Application Employee Central Job Code Default Data Connector
- IBM Kenexa Application from SAP Application Employee Central Requisition Connector
- IBM Kenexa Application to SAP Application Employee Central Rehire Check Connector
- IBM Kenexa Application to/from Workday Connector Services
- IBM Kenexa Application from Workday Foundation Connector
- IBM Kenexa Application to Workday New Hire Connector
- IBM Kenexa Application from Workday User Connector
- IBM Kenexa Application from Workday Job Code Default Data Connector

2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」に記載された以下の課金単位に従って販売されます。

- a. 「アクセス」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「アクセス」とは、「IBM SaaS」を利用する権利です。お客様は、お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に、「IBM SaaS」を利用するために1件の「アクセス」使用許諾を取得しなければならないものとします。
- b. 「従業員」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「従業員」とは、「IBM SaaS」へのアクセスが与えられているか否かを問わず、お客様の「エンタープライズ」で雇用されている、またはお客様の「エンタープライズ」から支払いを受けている、もしくはお客様の「エンタープライズ」の代理を務める特定の個人です。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に使用される「イベント」の数をカバーするのに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。
- c. 「エンゲージメント」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「IBM SaaS」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。
- d. 「インスタンス」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「IBM SaaS」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび使用が可能となる「IBM SaaS」の各「インスタンス」に対する十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。

3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

3.1 1か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された1か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

3.2 セットアップ

セットアップ料金は、「取引文書」に記載されます。

3.3 オンデマンド

オンデマンド・オプションは、「取引文書」に記載された料金で、お客様がかかるオンデマンド・オプションを発注した月に請求されます。

3.4 超過料金

課金期間中の「IBM SaaS」の実際の利用が、「PoE」に記載された使用許諾の範囲を超える場合には、お客様は、「取引文書」の記載に従い、その超過分について請求されます。

4. 期間および更新オプション

「IBM SaaS」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「IBM SaaS」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「IBM SaaS」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも90日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「IBM SaaS」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「IBM SaaS」は、お客様が90日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「IBM SaaS」は、かかる90日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

5. テクニカル・サポート

基本的なお客様サポートは、「IBM SaaS」オファリングおよび「イネープリング・ソフトウェア」に対して、サブスクリプション期間中に適宜提供されます。利用可能なテクニカル・サポートおよびお客様サポートの詳細は、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.ibm.com/software/support/kenexa/suite.html>

重要度レベル、説明および目標応答時間について、下表に記載します。

重要度	重要度の定義	サポート時間内の 目標応答時間
1	重大な事業影響/サービス・ダウン 事業上の重要な機能が作動不能である、または重要なインターフェースが機能しない状態。通常、お客様の運用に重大な影響を及ぼす実稼働環境の停止を伴います。この状況は、即時に解決する必要があります。	1 時間以内
2	著しい事業影響 利用中にサービスのフィーチャーまたは機能が著しく制限されているか、お客様が重要な業務の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。	2 時間以内
3	軽度の事業影響 サービスまたは機能を使用することができ、業務に重大な影響が表れていないことを示す。	1 営業日以内
4	最小の事業影響 問い合わせまたは非技術的な依頼。	2 営業日以内

5.1 バックアップ

情報のバックアップの主目的は、ハードウェアまたは環境に及ぶ影響が原因で「IBM SaaS」が正常に機能できない状態になった場合に、お客様に適時のデータ復旧を提供できるようにすることです。IBMの正式な情報バックアップ手順には、毎日の差分バックアップまたは増分バックアップ、週単位のフルバックアップ、および月単位のフルバックアップが含まれます。バックアップは災害復旧計画の一部としてオフサイトでローテーションされます。

5.2 再現不可能なエラー

お客様から報告されたエラーを IBM が再現できない場合、そのエラーが再現可能であった場合に報告資格があった上位の「重要度レベル」よりも 1 つ下の「重要度レベル」で、そのエラーは対処されることとなります。IBM はお客様と協力してエラーの再現を図り、再現できた場合には、適切な「重要度レベル」を割り当てます。

6. 「IBM SaaS」オフリングの追加条件

6.1 非実稼働 (Non-Production)

「非実稼働」とは、「IBM SaaS」がお客様の社内での非実稼働活動に対してのみ使用できることをいいます。この活動には、テスト、ステージング、品質保証アクティビティ、または公開されたアプリケーション・プログラミング・インターフェースを使用した、「IBM SaaS」に対する内部使用の追加機能または拡張機能の開発などがあります。お客様は、「IBM SaaS」のいかなる部分も、実稼働に関する適切な使用許諾を取得せずに、その他の目的で利用することはできません。

6.2 規範的データ

別段の如何なる定めにもかかわらず、IBM は、規範的な調査、分析、およびレポート作成の目的のため本「ToU」に基づき IBM に提供されたお客様の非センシティブ情報を保持・使用することができるものとします。保持・使用においてはお客様を機密情報の情報源として特定できないよう、また個々の従業員および求職者を特定できる個人情報や個人データが規範的目的のために保持されないよう、集約化および匿名化された形式で行うものとします。本条項の規定は取引終了後または満了後も存続するものとします。

6.3 お客様のデータの返却または削除

「ToU」または「本契約」の終了後または満了後の、お客様の書面による要求により、IBM は、自社のバックアップ・ポリシーおよび保存ポリシーに従い、「IBM SaaS」で利用することができるすべての「個人データ」を削除するか、またはお客様に返却します。

6.4 データの収集

お客様は、IBM が「IBM SaaS」の通常の運用およびサポートの一環として、トラッキングおよびその他の技術により、「IBM SaaS」の利用に関連してお客様(お客様の従業員および従契約者)から個人情報を収集することがあることを認識し、これに同意するものとします。IBM によるこのような情報収集は、ユーザー・エクスペリエンスの向上またはお客様との対話の調整を目的とし、「IBM SaaS」の有効性について使用統計および情報を収集するために行うものです。お客様は、IBM およびその他の IBM グループ会社が、営業活動を行ういずれの地域においても、適用法に従い、IBM、その他の IBM グループ会社およびそれぞれの従契約者が収集した個人情報を上記の目的のために処理することができるよう、お客様が同意を取得すること、または取得済みであることを確認するものとします。IBM は、収集した個人情報へのアクセス、更新、修正または削除について、お客様の従業員および従契約者からの要求に従うものとします。

IBM はお客様情報のデータ・プロセッサとしての役割を担います。「データ・プロセッサ」としての役割において、IBM は契約の規定どおりにお客様の個人データ (PII) をお客様の書面による指示に従って、または別途契約に規定されるとおりに、そこに規定された自らの義務に従って処理しますが、サービスのプロビジョン以外のいかなる目的でもかかるデータを使用したり処理したりしません。

本エンゲージメントのデータ所有者およびデータ・コントローラーとして、お客様はどのデータをシステムに保管し、どのデータをシステムで使用するのかを判断する一義的な責任を負います。お客様は、お客様の人材獲得プロセスに必要なデータ(社会保障番号、個人の電話番号、および候補者の履歴書情報から職務の必要条件および求人に必要な会社情報に至るまで)を指定します。

機密データは、ユーザーの権利の制御およびフィールド・レベルの暗号化を通じて保護できる点にご留意ください。SSN フィールドは、AES-256 を使用してデフォルトで暗号化されます。その他のフィールド・フォームについては、要求があれば AES-256 による暗号化が可能です。

6.5 ゲストによる使用

「ゲスト・ユーザー」とは、お客様とのデータ交換のために「IBM SaaS」にアクセスすること、またはお客様に代わって「IBM SaaS」を利用することをお客様が許可した「IBM SaaS」ユーザーをいいます。お客様の「ゲスト・ユーザー」は、「IBM SaaS」へのアクセスおよびその利用のために、IBM が提供するオンラインでの同意を要求される場合があります。お客様は、次のような「ゲスト・ユーザー」に対する責任を負うものとしますが、これらに限られません。a) 「ゲスト・ユーザー」による「IBM SaaS」に関連するあらゆる請求、または b) 「ゲスト・ユーザー」による「IBM SaaS」の不正利用。

6.6 お客様の要員の増員

お客様は、お客様のエンタープライズ内の従業員数を正確に反映するのに十分な「従業員」使用許諾を維持しなければならないことを了承します。IBM は、サブスクリプション期間中、および吸収、合併もしくはその他の類似取引の日付から 30 日以内、またはそのいずれかの期間において、お客様の使用許諾を年 1 回検証します。お客様は IBM にその時点で最新の「従業員」の総数についての書面による通知を提供するものとします。実際の「従業員」の総数がお客様の「PoE」に規定されている数を、10% を超える割合で上回る場合、お客様は IBM に通知するものとします。

IBM は、お客様が使用許諾を増やす場合を除き、「IBM SaaS」の拡張使用許諾に対応するために課金期間の残存期間に対して超過料金を請求します。実際の「従業員」の総数が「PoE」で指定されているお客様の使用許諾を下回る場合には、返金やクレジットは提供されません。

6.7 禁止事項

以下の用途での使用は、Microsoft により禁止されています。

高リスク使用の禁止: お客様は、「IBM SaaS」の障害が生命の危険、重大な人身傷害もしくは重大な物的損害または環境被害を招く可能性のある、アプリケーションまたは状況(以下「高リスク使用」といいます。)で、「IBM SaaS」を利用しないものとします。

「高リスク使用」には、航空機、またはその他の人の大量輸送手段、核施設、化学施設、生命維持装置、体内埋込型医療機器、自動車、または兵器システムが含まれますが、これらに限定されるものではありません。「高リスク使用」には、その不具合が生命の危険、重大な人身傷害もしくは重大な物的損害または環境被害につながるものない構成データ、エンジニアリングもしくは構成ツール、またはその他

非制御アプリケーションを保管するための管理を目的とした「IBM SaaS」の利用は含まれません。これらの非制御アプリケーションは、制御アプリケーションと通信しますが、直接、または間接的に制御機能の責任を負うものではありません。

6.8 IBM SaaS ユーザー・プロフィール情報

お客様による「IBM SaaS」の利用に関して、お客様は次の事項を確認し、これに同意するものとします。

(i) 「IBM SaaS ユーザー」の氏名、役職、会社名および写真が「IBM SaaS」ユーザーによりプロフィール（以下「プロフィール」といいます。）の一部として掲載される可能性があり、かかる「プロフィール」は他の「IBM SaaS」ユーザーによって閲覧可能であること。(ii) お客様は、いつでも、「IBM SaaS」ユーザーの「プロフィール」を修正または「IBM SaaS」から削除するよう要求することができ、そのような「プロフィール」は修正または削除されますが、削除により「IBM SaaS」にアクセスできなくなる場合があること。

6.9 データの処理

すべての EU 加盟国、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェーおよびスイスで行われる取引については、以下の条件が適用されます。

お客様は、IBM が、以下の各国に対して、国域を越えてあらゆる「個人データ」を含む「コンテンツ」を処理できることに同意するものとします。イングランド、インド、アイルランド、およびアメリカ合衆国。

お客様固有のサービス・サポート機構に応じて、お客様は、IBM が、以下のその他各国に対して、国域を越えてあらゆる「個人データ」を含む「コンテンツ」を処理できることに同意するものとします。オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、フランス、フィンランド、ドイツ、香港、日本、ニュージーランド、ラテンアメリカ、メキシコ、オランダ、ポーランド、シンガポール、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、および、スイス。

お客様は、IBM が、「IBM SaaS」の提供のために必要であると合理的に判断した場合には、通知をもって、この国一覧を変更できることに同意するものとします。

IBM の「米国 - EU 間のセーフハーバー・フレームワーク」および「米国 - スイス間のセーフハーバー・フレームワーク」が EEA またはスイスの「個人データ」の移転に適用されない場合には、当事者またはその関連会社は、選択条項を除いた EC Decision 2010/87/EU に従って、該当するそれぞれの役割において、修正が加えられていない EU 標準契約条項を個別に締結することができます。これらの契約に起因するすべての紛争または責任については、両当事者は、関連会社間の紛争であっても、本契約の条件に基づき、紛争または責任が両当事者間で生じた場合と同様に取り扱うものとします。

6.10 Derived Benefit Locations

該当する場合、お客様が「IBM SaaS」に関する利益を享受しているとお客様が特定する所在地の税金が適用されます。IBM は、お客様が IBM に追加情報を提供する場合を除き、「IBM SaaS」の注文時に主要な Benefit Location として記載した事業所住所に基づいて税金を適用します。お客様は、当該情報を最新状態に保ち、変更があった場合には IBM に通知する責任を負うものとします。

6.11 お客様コンテンツのプライバシー

お客様のコンテンツのプライバシーは、IBM の「Software Products and Software-as-a-Service Privacy Policy」(<https://www-01.ibm.com/software/info/product-privacy/> に掲載) に従って管理されます。

別紙 A

1. IBM Kenexa BrassRing on Cloud

IBM Kenexa BrassRing on Cloud は、従業員および採用担当者が企業の複数の部門およびロケーションにわたって人材の獲得を一括して管理できるようにする、スケーラブルなオンライン・アプリケーションです。基本オフリングの機能には、以下が含まれます。

- 求人を作成と掲示
- ソーシング
- 候補者が業務の検索および関心事項の提出を行うための Talent Gateway
- アプリケーションとワークフローの追跡
- 候補者の審査
- 選考プロセスを容易にするための承認レベル
- 標準およびアドホック・レポート作成機能
- ソーシャル・メディア・インターフェースとモバイル・テクノロジー
- ブランディング機能 (例: 会社ロゴおよび色)
- 1つの実稼働サイトおよび1つの非実稼働サイトに対する使用許諾

2. IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard

IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard は、従業員および採用担当者が企業の複数の部門およびロケーションにわたって人材獲得プロセスを一括して管理できるようにする、スケーラブルなアプリケーションです。本「IBM SaaS」は非実稼働環境および実稼働環境の両方で提供されます。

IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard SaaS オフリングは、次のコンポーネントで構成されます。

a. IBM Kenexa BrassRing on Cloud

IBM Kenexa BrassRing on Cloud はスケーラブルなオンライン・ツールで、従業員および採用担当者が企業の複数の部門およびロケーションにわたって人材獲得プロセスを一括して管理できるようにします。基本オフリングの機能には、以下が含まれます。

- (1) 求人を作成と掲示
- (2) ソーシング
- (3) 候補者が業務の検索および関心事項の提出を行うための Talent Gateway
- (4) アプリケーションとワークフローの追跡
- (5) 候補者の審査
- (6) 選考プロセスを容易にするための承認レベル
- (7) 標準およびアドホック・レポート作成機能
- (8) ソーシャル・メディア・インターフェースとモバイル・テクノロジー
- (9) ブランディング機能 (例: 会社ロゴおよび色)

b. IBM Kenexa Onboard on Cloud

IBM Kenexa Onboard on Cloud は、応募プロセスと雇用開始との間を連携する、オンボーディング・ソリューションです。基本オフリングの機能には、以下が含まれます。

- (1) IBM Kenexa BrassRing on Cloud との統合
- (2) 仕事/新入社員のデータに基づいたウェルカム・コンテンツ・デリバリー (ビデオ、Web コンテンツ、イメージなど)

- (3) 条件に基づくワークフロー
- (4) フランチャイズ/ブランディングに合わせてカスタマイズする機能
- (5) E-Verify に関する国土安全保障省との事前構成された統合
- (6) アーンスト・アンド・ヤングとの連携による、事前構成された Work Opportunity Tax Credit の統合
- (7) 電子署名
- (8) ルーティング番号の確認
- (9) 添付をアップロードする機能
- (10) 文書の作成、保管およびエクスポート
- (11) 20 言語での提供
- (12) フォーム・ライブラリー(連邦および州の源泉徴収税フォームなど)
- (13) 第三者の承認を活用する能力(公証人など)
- (14) フォーム I-9 セクション 2 の確認
- (15) フォーム I-9 受信機能
- (16) トリガーによる通知

3. IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing

IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing は、企業の複数の部門およびロケーションにわたる人材獲得プロセスを一括して管理できるようにする、スケーラブルなアプリケーションです。基本オファリングの機能には、以下が含まれます。

- 求人作成と掲示
- ソーシング
- 候補者が業務の検索および関心事項の提出を行うための Talent Gateway
- アプリケーションとワークフローの追跡
- 候補者の審査
- 選考プロセスを容易にするための承認レベル
- 標準およびアドホック・レポート作成機能
- ソーシャル・メディア・インターフェースとモバイル・テクノロジー
- ブランディング機能(会社ロゴおよび色など)
- 1つの実稼働サイトおよび1つの非実稼働サイトに対する使用許諾

4. IBM Kenexa Core Add-ons – オプションのサブスクリプション・オファリング

4.1 IBM Kenexa BrassRing Additional Language

IBM Kenexa BrassRing は英語で提供されます。この機能は採用担当者向けの追加インターフェース言語によって、提供される言語以外の言語を提供します。

4.2 IBM Kenexa Onboard on Cloud Additional Language

IBM Kenexa Onboard on Cloud は英語で提供されます。この機能は追加インターフェース言語によって、提供される言語以外の言語を提供します。

4.3 IBM Kenexa Lead Manager

IBM Kenexa Lead Manager は、IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing および IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard との併用のために提供されるアドオン・フィーチャーです。IBM Kenexa Lead Manager は、オムニチャネル・マーケティングおよびリード管理をサポートする、クラウド・ベースのデジタル・マーケティング・プラットフォームである IBM Marketing Cloud を統合して、お客様が人材を見つけて育成し、採用候補者との関係およびパイプラインを築くことができますようにします。

IBM Kenexa Lead Manager の機能により、以下のことが可能になります。

- 内外のデータ・ソースを検索することによって求人についてリード・プールを構築する。
- ランディング・ページおよびコミュニティーにより組織とかがわりを持つ。
- ブランドのランディング・ページおよび自動化された電子メールのテンプレートやワークフローを作成する。

IBM Marketing Cloud の機能により、以下のことが可能になります。

- 連絡先リストの作成/保持
- 照会リストの作成/保持
- 電子メール・テンプレートの作成
- ランディング・ページの作成
- レポートの作成
- 自動応答の生成
- 自動化されたプログラムの作成
- A/B テストの実施
- 基準に基づく、見込み顧客へのスコアリングの適用
- 電子メールに関する洞察の生成
- アプリケーション・プログラミング・インターフェース (以下「API」といいます。)の使用 (APIの使用は本オフリングの統合に制限されます。)
- 外部コンテンツの保存 (画像/ホワイト・ペーパー)
- データベースの作成またはインポート。

候補者の情報を保存することを目的に、お客様が IBM Kenexa Lead Manager の統合用に使用するための単一データベースを作成します。お客様ごとに1つのデータベースのみの使用が可能で、候補者の採用目的のみに使用できます。追加のデータベースは削除されます。

上記機能により、お客様は以下が可能です。

- メッセージの作成と送信
この Web ベースのエディターにより、お客様は、メッセージのコンテンツを作成し、編集することができます。リンク追跡、パーソナライゼーション、および動的コンテンツに対するポイント・アンド・クリック・アクセスを提供します。
- 高度なセグメンテーション
このフィーチャーにより、お客様は、対象者の行動、プロフィール、または好みに関するデータに基づき、連絡先を絞ることができます。
- 自動化されたキャンペーン
ビジュアル・キャンペーン・ビルダーにより、お客様は (簡単なドリップ戦略キャンペーンから複雑な複数のタッチ・ポイントに至る) さまざまなマーケティング・プログラムを作成できます。見込み顧客それぞれの独自のアクションに基づくナーチャリング・キャンペーンを使用して、見込み顧客が発掘されたり特定のアクションが実行されたとき、自動メッセージを送信します。
- スコアリング
お客様は、購買基準、属性データ、および Web サイト訪問などの行動、フォーム送信およびメッセージ対話、または最新性および頻度などの時間ベースの要素に基づいて、見込み顧客をランク付けできます。対象者が一定のスコアに達した時に、マーケティング・オートメーション・フィーチャーが、対象者を適切なフォローアップに誘導します。
- ランディング・ページおよび Web フォーム
お客様は、ランディング・ページおよび Web フォームを設計して公開します。これにより、カスタム・ページを作成するために使用できる問い合わせ情報が取得されます。

- レポート作成
さまざまなマーケティング・チャネル (電子メール・キャンペーン、ソーシャルおよびモバイルを含みます。) に及ぶ、80 を超えるカスタマイズ可能なレポートの選択肢を提供します。
- リード管理
お客様はリードの管理および採点ができます。

以下の IBM Marketing Cloud 機能は、IBM Kenexa Lead Manager ではサポートされていないため、お客様は使用することもアクセスすることもできません。

GeoTargeting

- Microsoft Excel アドイン
- リレーションナリティー表
- シード・リスト
- 抑止リスト
- FTP
- モバイル・プッシュ
- Transact XML/SMTP

5. IBM Kenexa Core Add-ons – Setup and On-Demand Setup オファリング

5.1 IBM Kenexa Lead Manager Implementation

IBM は、5 週間の実装期間にわたって構成サービスを実行します。これには以下が含まれます。

IBM は以下を行うものとしします。

- お客様が非実稼働活動のために使用するお客様の BrassRing 非実稼働環境で IBM Kenexa Lead Manager を有効化して構成する。この非実稼働環境は、お客様による設計の意思決定に従って IBM が構成します。
- 確認された構成の意思決定を有効化して、ステージング環境からお客様が保持する実稼働環境へ移行する。この実稼働環境は IBM が構成します。
- お客様が選択したテンプレート・スタイルに基づいて IBM Kenexa Lead Manager 機能で取り込まれる IBM Marketing Cloud 内にランディング・ページを 1 つ構成する。
- IBM Kenexa Lead Manager 機能で取り込まれる IBM Marketing Cloud 内に電子メール・テンプレートを最大 3 つ構成する。
- IBM Kenexa Lead Manager 機能で取り込まれる IBM Marketing Cloud 内に連絡先リストを 1 つとクエリーを 1 つ構成する。

自己学習イネーブルメント / エンド・ユーザー・レコードおよび IBM Kenexa Lead Manager のクイック・リファレンス・ガイドはすべてサポート・ポータルを通じてご利用いただけます。

5.2 IBM Kenexa Lead Manager Data Migration

IBM は、1 つのソース・システムから IBM Kenexa Lead Manager に対する、1 つの標準的なデータ移行を提供します。データ移行とは、外部ソースからの候補者リード情報を IBM Kenexa Lead Manager へ移行するプロセスをいいます。

IBM は、IBM が定義する標準的なツールおよびプロセスを使用して、お客様のデータ送信のための標準フォーマットを提供し、お客様の移行済みデータを IBM Kenexa Lead Manager にアップロードします。

お客様は自社データのマッピングに対して、および自社データを所定の形式で IBM に提供することについて、責任を負います。

移行されるデータには以下が含まれる可能性があります。

- オープン・キャンペーン・レコード。
- オープン・キャンペーン・レコードに関連するリード・レコード。リード・レコードにはプロフィール・データ、教育、経験およびテキストの履歴書が含まれます。

- c. レコードの量は、25,000 のリード・レコード、および 5,000 のキャンペーンを超えないものとします。
- d. IBM が定義するフォーマット、ファイル、および容量制限に従ったその他のエンクロージャー (カバー・レター、添付文書などのリード・ファイルに関連付けられている補助文書) は、以下のいずれかの承認フォーマット (xls、txt、doc、docx、pptx、xlsx、pdf) で保存されている場合には、リード・レコードに対する検索不可でレポート作成不可の添付として移行することができます。

5.3 IBM Kenexa BrassRing Event Manager

IBM は、複雑な採用イベントのスケジューリング・プロセスの自動化をセットアップして構成します。これには、候補者自身によるセルフスケジューリング、イベント登録者とイベント・サマリー・データの準備、大量採用イベントに対する迅速なフィードバック処理などが含まれます。

5.4 IBM Kenexa BrassRing Additional Agency

IBM は IBM Kenexa BrassRing インスタンス内で使用される IBM Kenexa BrassRing Agency の追加モジュール・フィーチャーをセットアップして構成します。

5.5 IBM Kenexa BrassRing Custom Approval Workflow

IBM はお客様が事前に定義した規則に基づいて IBM Kenexa BrassRing Custom Approval Workflow セットアップして構成し、各求人または各フォームに適切な承認チェーンを自動的に構築できるようにします。ルール・マッピングにより、各求人または各フォームの承認プロセスが経路指定されます。IBM Kenexa BrassRing Custom Approval Workflow は、お客様が組織レポート階層を最新状態に維持するために使用している外部システム内に保管されている階層組織構造を利用しており、XML ユーザー・フィードで送信する更新に基づき、組織上の変更に合わせて自動調整できます。

5.6 IBM Kenexa BrassRing Basic Talent Gateway

IBM は IBM Kenexa BrassRing Basic Talent Gateway をセットアップして構成し、バックエンドのお客様ユーザーが候補者または連絡先を追加できるようにします。

5.7 IBM Kenexa BrassRing Local Talent Gateway

IBM は、お客様が選択した特定の言語に合わせて IBM Kenexa BrassRing Local Talent Gateway を設定して構成します。

5.8 IBM Kenexa BrassRing Global Talent Gateway

IBM は IBM Kenexa BrassRing Global Talent Gateway をセットアップして構成し、お客様が複数の言語および地域にわたる求人の単一ポータルを提示できるようにします。このフィーチャーは、求職者がそれぞれの言語を選択できるようにサイトを構成するか、またはユーザーが設定したブラウザー言語を認識し、それに応じてサイトを表示する能力をお客様に提供します。

5.9 IBM Kenexa BrassRing on Cloud Candidate Experience Additional Language

IBM は、求人のテンプレートおよびフォーム上のフィールド表示ラベルおよびオプション説明、コンテンツ・メッセージング / 人材ゲートウェイ上の表示ラベル、ゲートウェイのアンケートなど、適切な候補者対応領域の翻訳をアップロードします。

5.10 IBM Kenexa BrassRing on Cloud Recruiter Experience Additional Language

IBM は、求人のテンプレートおよびフォーム上のフィールド表示ラベルおよびオプション説明、コンテンツ・メッセージング / ユーザー・インターフェース画面上の表示ラベルなど、適切なユーザー / 採用者対応領域の翻訳をアップロードします。

5.11 IBM Kenexa Onboard on Cloud Candidate Experience Additional Language

IBM は、ワークフロー手順上のフィールド表示ラベルおよびオプション説明、コンテンツ・メッセージング / インターフェース画面上の表示ラベルなど、適切な領域の翻訳をアップロードします。

5.12 IBM Kenexa Onboard on Cloud Recruiter Experience Additional Language

IBM は、ワークフロー手順上のフィールド表示ラベルおよびオプション説明、およびフォーム、ならびにコンテンツ・メッセージング / インターフェース画面上の表示ラベルなど、適切な領域の翻訳をアップロードします。

5.13 IBM Kenexa BrassRing Form

IBM は IBM Kenexa BrassRing Form をセットアップして構成し、候補者の能力に関する記録または求人未収集の候補者に関する追加情報を追跡および当該候補者から収集します。これには、連絡先情報、職歴、学歴、面接評価、またはオファーの詳細などが該当します。

フォームは、IBM Kenexa BrassRing Basic、Local、または Global Talent Gateway の候補者用のアプリケーション・プロセスと連動して使用できるほか、応募プロセス中の特定の段階で終了するために採用担当者へ提示することもできます。フォームは、Rules Automation Manager (RAM) のトリガーにより作成または更新することも可能です。

5.14 IBM Kenexa BrassRing Community Gateway

IBM は IBM Kenexa BrassRing Community Gateway をセットアップして構成し、採用担当者および候補者に対して、4つのモジュール・オプションの付いた、創造的でコラボレーティブな対話形式の「コミュニケーション・コミュニティ」を提供します。IBM Kenexa BrassRing Community Gateway で利用可能な4つのモジュール・ツールは、以下のとおりです。

- ソース
- 掲示
- 連絡先
- RSS

5.15 IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Questionnaire

IBM は、枝分かれ質問および振り落とし質問をサポートするオンライン・アプリケーション用に IBM Kenexa BrassRing Talent Gateway Questionnaires (GQ) をセットアップして構成します。これらはゲートウェイ固有または求人固有 (独自のカスタム・ワークフローを求人へ設定するもの) である可能性があり、候補者が IBM Kenexa BrassRing Basic、Local または Global Talent Gateway のプロフィールまたはログインを作成する必要なく、ポジションへの応募を許可します。GQ には、アセスメント、事前審査、経歴確認データ収集、EEO データ収集、および雇用機会の創出による税額控除管理などの追加ステップが含まれている場合もあります。

5.16 IBM Kenexa BrassRing Migrate Form to Enhanced Layout

IBM Kenexa BrassRing Migrate Form to Enhanced Layout は、回答に基づいて欄および分岐質問、またはそのいずれかを組み込めるように、既存フォーム・レイアウトの書式設定を調整する機能を提供します。

6. IBM Kenexa Application to/from SAP Connector Services

以下のセットアップ・コネクタ・サービスは、IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing または IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing Onboard を購入することで利用可能です。また、お客様は SAP SuccessFactors Employee Central または SAP HANA のサービスの既存のライセンスを有しています。

6.1 IBM Kenexa Application to SAP Application Employee Central New Hire Connector

- 「新入社員」候補者は、候補者がオンボーディング・プロセスを完了した時点で、IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud から SAP SuccessFactors Employee Central へ送信されます。
- SAP Success Factors Employee Central で新入社員の新規従業員記録を作成するか、旧記録を更新します。

6.2 IBM Kenexa Application from SAP Application Employee Central Requisition Field Association Connector

求人フィールド・アソシエーション・データは、SAP SuccessFactors Employee Central から IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud にインポートされた後、かかるデータの更新および修正が行われます。

6.3 IBM Kenexa Application from SAP Application Employee Central Job Code Default Data Connector

ジョブ・コード・デフォルト・データは、ジョブの作成と同期のために SAP SuccessFactors Employee Central から IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud にインポートされ、かかるデータの更新および修正が行われます。

6.4 IBM Kenexa Application from SAP Application Employee Central Requisition Connector

求人データは SAP SuccessFactors Employee Central に求人がある場合にトリガーされ、データは IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud から SAP SuccessFactors Employee Central にインポートされた後、求人の更新および修正が行われます。

6.5 IBM Kenexa Application to SAP Application Employee Central Rehire Check Connector

応募プロセス中、IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud は SAP SuccessFactors Employee Central に接続して、候補者の以前の雇用ステータスや、候補者の解約コードに基づいて候補者に再雇用の資格があるかどうかを確認します。SAP SuccessFactors Employee Central は、候補者が雇用歴がなかった場合には、「一致なし」ステータスを返します。

6.6 IBM Kenexa Application to/from Workday Connector Services

IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud のコネクタは、Workday の「人材情報システム (HRIS)」に対する既存ライセンスを有しているお客様に提供されます。

6.7 IBM Kenexa Application from Workday Foundation Connector

基礎データは、Workday HRIS から IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud にインポートされた後、基礎データの更新および修正が行われます。

6.8 IBM Kenexa Application to Workday New Hire Connector

- 新入社員は、新入社員がオンボーディングを完了した時点で、IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud から Workday HRIS へ送信されます。
- Workday HRIS で新入社員の新規従業員記録を作成するか、旧レコードを更新します。

6.9 IBM Kenexa Application from Workday User Connector

- ユーザーは、Workday HRIS から IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud にインポートされた後、ユーザー・データの更新および修正が行われます。
- IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud で、新規ユーザー記録を作成するか、旧レコードを更新します。

6.10 IBM Kenexa Application from Workday Job Code Default Data Connector

ジョブ・コード・デフォルト・データは、ジョブの作成と同期のために Workday HRIS から IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud にインポートされ、その後でジョブ・コード・デフォルト・データの更新および修正が行われます。

7. IBM Kenexa Configuration Setup for HiredScore

このフィチャーをセットアップするためのサービスでは、お客様が HiredScore および IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud のライセンスを有していることが求められます。

統合は、IBM Kenexa Talent Acquisition BrassRing、IBM Kenexa BrassRing OnBoard、または IBM Kenexa BrassRing on Cloud でのデータ洞察ツールのエクスポート、RAM トリガー、バックグラウンド・チェック統合オール・セットアップからなります。

8. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Foundation Data Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Foundation Data Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、基礎データの1つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、お客様の基礎データが BrassRing にロードされます。基礎データとは、カスタマイズされたドロップダウン・オプション・リストとして、BrassRing システムの求人フォームまたは候補者フォームに含まれるデータをいいます。基礎データは、フォーム・フィールドと呼ばれる場合もあり、多くの場合、お客様の HRIS システム内の表形式をとっています。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大 10 のフィールドをマッピングします。

9. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API User (Recruiter/HM) Data Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API User (Recruiter/HM) Data Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「ユーザー (採用担当者/HM) データ」の1つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、お客様のユーザー・データが BrassRing にロードされます。

BrassRing のユーザーは、主として応募に対する採用担当者および雇用管理者です。これらは、BrassRing にログオンし、採用プロセスを通じて候補者を管理する/移す個人です。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

10. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Job Code Default Data Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Job Code Default Data Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、ジョブ・コード・データの1つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、お客様のジョブ・コード・データが BrassRing にロードされます。

Job Code Default Data (JCDD) の機能により、お客様は、一連のデフォルト値を「ジョブ・コード」に関連付けることができます。これはとりわけ、システムで求人 (ジョブ) が作成され、採用担当者/雇用管理者がジョブ・コードを選択し、選択されたコードに基づいて、求人に含まれたすべての事前定義済みフィールドが自動で追加される場合に役立ちます。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、1つの「求人テンプレート」で最大 25 のフィールドをマッピングします。

11. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Field Association Data Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Field Association Data Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、求人フィールド・アソシエーション・データの 1 つのインポート・フィールドを提供できるようにします。これにより、お客様の求人フィールド・アソシエーション・データが BrassRing にロードされます。

Requisition Field Association により、親フィールドでオプションを選択して、求人フォームにある 1 つまたはそれ以上の下層の子フィールドで利用できる各オプションを決定することができるようになります。

以下の条件が適用されます。

- 統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大 3 つの親フィールドをマッピングします。各親フィールドには 10 の子フィールドが伴います。

12. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API New Hire Candidate Data Export

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API New Hire Candidate Data Export をセットアップして構成し、BrassRing から 1 つの HRIS システムに対して新入社員候補者データの 1 つのエクスポート・フィールドを提供できるようにします。これにより、候補者に適用される候補者データ (氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、お客様が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、お客様は XML データを受信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大 50 のフィールドをマッピングします。

13. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Requisition Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、求人データの 1つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、求人データが 1つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

求人データとは、求人に含まれた情報 (職務記述書、ジョブ番号、部署など) をいいます。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- 統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、1つの「求人テンプレート」で最大 50 のフィールドをマッピングします。

14. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Candidate Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Candidate Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、候補者データの 1つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、候補者データが 1つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

「候補者」情報とは、お客様の HRIS または BrassRing の候補者フォームで保持される、候補者に適用されるデータ (氏名、住所、前職、学歴、スキル、または状況など) をいいます。

以下の条件が適用されます。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大 50 のフィールドをマッピングします。

15. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Rehire Eligibility Check

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Rehire Eligibility Check をセットアップして構成し、BrassRing から 1つの HRIS システムに対して候補者データの 1つのエクスポート・フィードを提供できるようにします。これにより、候補者に適用される候補者データ (氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。

以下の条件が適用されます。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、お客様が提供する HTTP POST URL により、XML データをお客様に送信する必要があります。
- エクスポートは、BrassRing 内のお客様が指定する事前定義済みの Triggering HR Status に候補者が移された時点で、リアルタイムに行われる仕組みになっています。
- 候補者および求人に関連するデータをエクスポートすることができます。

API Rehire Eligibility Check は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、結果に対する「フォーム」データの 1 つのインポート・フィールドも提供します。これにより、「候補者」のフォーム・データが 1 つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

以下の条件が適用されます。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

16. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Talent Gateway Employee Profile Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Talent Gateway Employee Profile Import をセットアップして構成し、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、従業員プロフィール・データの 1 つのインポート・フィールドを提供できるようにします。これにより、BrassRing の内部および参照の人材ゲートウェイまたはそのいずれかに、従業員情報が事前に追加されます。

以下の条件が適用されます。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスにより、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 継続的に、増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

17. IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration をセットアップして構成し、BrassRing から 1 つのベンダー・システムに対する、候補者データの 1 つのエクスポート・フィールドを提供できるようにします。これにより、候補者に適用される候補者データ (氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、ベンダー・システムにエクスポートされます。

以下の条件が適用されます。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、お客様が提供する HTTP POST URL により、XML データをお客様に送信する必要があります。
- エクスポートは、BrassRing 内のお客様が指定する事前定義済みの Triggering HR Status に候補者が移された時点で、リアルタイムに行われる仕組みになっています。
- 候補者および求人に関連するデータをエクスポートすることができます。

IBM Kenexa BrassRing on Cloud API Background Check/Assessment Vendor Custom Integration は、1 つのベンダー・システムから BrassRing に対する、結果に対するフォーム・データの 1 つのインポート・フィールドも提供します。これにより、候補者のフォーム・データが 1 つのベンダー・システムから BrassRing にインポートされます。

以下の条件が適用されます。

- この統合においては、XML、および技術仕様文書に概要が記載された IBM の API を使用するものとします。
- API では、IBM が提供する Web サービスまたは HTTP POST URL により、XML データを IBM に送信する必要があります。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

18. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Foundation Data Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Foundation Data Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、基礎データの1つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、お客様の基礎データが BrassRing にロードされます。

基礎データとは、カスタマイズされたドロップダウン・オプション・リストとして、BrassRing システムの求人フォームまたは候補者フォームに含まれるデータをいいます。基礎データは、フォーム・フィールドと呼ばれる場合もあり、多くの場合、お客様の HRIS システム内の表形式をとっています。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、最大 10 のフィールドをマッピングします。

19. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium User Data (Recruiter/Manager) Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium User Data (Recruiter/Manager) Import をセットアップして構成し、1つの HRIS システムから BrassRing に対する、「ユーザー (採用担当者/マネージャー) データ」の1つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、お客様のユーザー・データが BrassRing にロードされます。

BrassRing のユーザーは、主として応募に対する採用担当者および雇用管理者です。これらは、BrassRing にログオンし、採用プロセスを通じて候補者を管理する/移す個人です。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。

20. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Job Code Default Data Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Job Code Default Data Import をセットアップして構成し、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、ジョブ・コード・データの 1 つのインポート・フィールドを提供できるようにします。これにより、お客様のジョブ・コード・データが BrassRing にロードされます。

Job Code Default Data (JCDD) の機能により、お客様は、一連のデフォルト値をジョブ・コードに関連付けることができます。これはとりわけ、システムで求人 (ジョブ) が作成され、採用担当者/雇用管理者がジョブ・コードを選択し、選択されたコードに基づいて、求人に含まれたすべての事前定義済みフィールドが自動で追加される場合に役立ちます。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィールドは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、1 つの「求人テンプレート」で最大 25 のフィールドをマッピングします。

21. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Field Association Data Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Field Association Data Import をセットアップして構成し、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、求人フィールド・アソシエーション・データの 1 つのインポート・フィールドを提供できるようにします。これにより、お客様の求人フィールド・アソシエーション・データが BrassRing にロードされます。

Requisition Field Association により、親フィールドでオプションを選択して、求人フォームにある 1 つまたはそれ以上の下層の子フィールドで利用できる各オプションを決定することができるようになります。

以下の条件が適用されます。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィールドは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、最大 3 つの親フィールドをマッピングします。各親フィールドには 10 の子フィールドが伴います。

22. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium New Hire Candidate Data Export

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium New Hire Candidate Data Export をセットアップして構成し、BrassRing から 1 つの HRIS システムに対して新入社員候補者データの 1 つのエクスポート・フィードを提供できるようにします。これにより、候補者に適用される候補者データ (氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「BrassRing システムから HRIS」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- この統合は、最大 50 のフィールドをマッピングします。

23. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Requisition Import をセットアップして構成し、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、求人データの 1 つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、求人データが 1 つの外部システムから BrassRing にインポートされます。求人データとは、求人に含まれた情報 (職務記述書、ジョブ番号、および部署など) をいいます。

以下の条件が適用されます。

- この統合には、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された必須フィールドを含めるものとします。
- 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM 共通統合フィールド」文書の「お客様の HRIS から BrassRing」の項に記載された一連の必須フィールド、およびその他のフィールドから選ばれます。
- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、1 つの「求人テンプレート」で最大 50 のフィールドをマッピングします。

24. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Candidate Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Candidate Import をセットアップして構成し、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、候補者データの 1 つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、候補者データが 1 つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

「候補者」情報とは、お客様の HRIS または BrassRing の候補者フォームで保持される、候補者に適用されるデータ (氏名、住所、前職、学歴、スキル、または状況など) をいいます。

以下の条件が適用されます。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- この統合は、最大 50 のフィールドをマッピングします。

25. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Rehire Eligibility Check

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Rehire Eligibility Check をセットアップして構成し、BrassRing から 1 つの HRIS システムに対して候補者データの 1 つのエクスポート・フィードを提供できるようにします。これにより、候補者に適用される候補者データ (氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、お客様の HRIS システムにエクスポートされます。

以下の条件が適用されます。

- お客様は、IBM が提供する区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Rehire Eligibility Check は、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、結果に対するフォーム・データの 1 つのインポート・フィードも提供します。これにより、候補者のフォーム・データが 1 つの外部システムから BrassRing にインポートされます。

以下の条件が適用されます。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

26. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Talent Gateway Employee Profile Import

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Talent Gateway Employee Profile Import をセットアップして構成し、1 つの HRIS システムから BrassRing に対する、従業員プロフィール・データの 1 つのインポート・フィードを提供できるようにします。これにより、BrassRing Internal および Referral Talent Gateways またはそのいずれかに、従業員情報が事前に追加されます。

以下の条件が適用されます。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。

- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。

27. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration をセットアップして構成し、BrassRing から 1 つのベンダー・システムに対する、候補者データの 1 つのエクスポート・フィールドを提供できるようにします。これにより、候補者に適用される候補者データ (氏名、住所など)、および BrassRing システムの候補者フォームに含まれた情報が、ベンダー・システムにエクスポートされます。

以下の条件が適用されます。

- お客様は、IBM が提供する区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。

IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium Background Check/Assessment Vendor Custom Integration は、1 つのベンダー・システムから BrassRing に対する、結果に対するフォーム・データの 1 つのインポート・フィールドも提供します。これにより、候補者のフォーム・データが 1 つのベンダー・システムから BrassRing にインポートされます。

以下の条件が適用されます。

- お客様は、IBM が提供する XML または区切りテキストのフォーマットで、統合データ・ファイルを提供するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、IBM に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- 増分データが提供されるものとします。完全なロード、消去ロードのサポートはありません。
- IBM は、IBM の API を介して、お客様のデータ・ファイルを利用し、それら进行处理するための、カスタム・プロセスを構築します。
- 結果は、BrassRing の「候補者」フォームに取り込まれます。

28. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium BrassRing and Workday Integration

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Premium BrassRing and Workday Integration をセットアップして構成し、以下の 5 つの統合を提供できるようにします。これにより、Workday システムと BrassRing 間でデータが統合されます。

- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「基礎データ」の 1 つのインポート・フィールド
- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「ユーザー (採用担当者/HM) データ」の 1 つのインポート・フィールド
- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「ジョブ・コード・デフォルト・データ」の 1 つのインポート・フィールド
- 1 つの Workday システムから BrassRing に対する、「求人フィールド関連データ」の 1 つのインポート・フィールド

以下の条件が適用されます。

- この統合では、XML、Workday Public Web Services API、および BrassRing Data Mapping Tool を利用します。
 - 統合される特定のデータ・フィールドは、「IBM Kenexa Workday_Data Mapping」文書に記載されています。
 - 統合される特定の Web サービス・オペレーションは、「IBM Kenexa Workday_Data Mapping」文書に記載されています。
 - この統合では、Workday API でサポートされる限りにおいて、データの変更/修正が提供されます。Workday API がデータの変更/修正の特定をサポートしていない場合には、完全なロードが利用されます。
 - この統合は、ステージングに対して 1 回の完全な初期ロード、および実稼働に対して 1 回の完全な初期ロードを提供します。
 - 「Workday 統合仕様書」および「IBM Kenexa Workday_Data Mapping」文書で定められた項目のみが対象となります。これらに含まれていない項目、または言及されていない項目は、別途の取り扱い対象となります。
 - お客様は、「Workday 統合仕様書」の第 5 項に列記された項目について責任を負います。
 - 統合は、日次でバッチ処理されます。
- e. BrassRing から 1 つの「HRIS システム」に対する、「新規採用候補者データ」の 1 つのエクスポート・フィールド
- この統合では、XML、Workday Public Web Services API、および BrassRing Data Mapping Tool を利用します。
 - 統合される特定のデータ・フィールドは、「Kenexa Workday_Data Mapping」文書に記載されています。
 - 統合される特定の Web サービス・オペレーションは、「Kenexa Workday_Data Mapping」文書に記載されています。
 - 統合はリアルタイムに行われます。
 - 「Workday 統合仕様書」および「Kenexa Workday_Data Mapping」文書で定められた項目のみが対象となります。これらに含まれていない項目、または言及されていない項目は、別途の取り扱い対象となります。
 - お客様は、「Workday 統合仕様書」の第 5 項に列記された項目について責任を負います。

29. IBM Kenexa BrassRing on Cloud SAML 2.0 Single Sign On

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud SAML 2.0 Single Sign On をセットアップして構成し、SAML 2.0 を使用した「シングル・サインオン」の機能を、ユーザーおよび従業員に提供できるようにします。

- ユーザー (採用担当者/マネージャー) 向けのシングル・サインオン
- 1 つの Internal Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン
- 1 つの Employee Referral Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン

この統合では、以下が必要になります。

- お客様は、自身の SAML 製品において SAML 2.0 をサポートする必要があります。
- SSO (Single Sign On) 証明書は、信頼される機関から取得する必要があります。

30. IBM Kenexa BrassRing on Cloud RSA Encrypted Payload Web Service Single Sign On

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud RSA Encrypted Payload Web Service Single Sign On をセットアップして構成し、RSA で暗号化されたペイロード Web サービスを使用した「シングル・サインオン」の機能を、ユーザーおよび従業員に提供できるようにします。

- ユーザー (採用担当者/マネージャー) 向けのシングル・サインオン
- 1 つの Internal Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン
- 1 つの Employee Referral Talent Gateway に対する、従業員向けのシングル・サインオン

以下の条件が適用されます。

- SSO 要求の暗号化は、RSA アルゴリズムを使用して実行されます。
- 統合では、XML を使用するものとします。
- IBM が提供する Web サービスを使用するものとします。

31. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Export Feed into Customer Data Warehouse

IBM は IBM Kenexa BrassRing on Cloud Export Feed into Customer Data Warehouse をセットアップして構成し、お客様のデータウェアハウスに対する「BrassRing データ」の 1 つのエクスポート・フィードを提供できるようにします。

BrassRing のデータ保管ファイルは、追加的なレポート作成、データ分析、およびデータ保管を目的とした、BrassRing のお客様に対する、BrassRing 内で収集された情報の大部分の抽出です。

以下の条件が適用されます。

- 統合では、IBM の技術仕様文書に記載された区切りフラット・ファイルを使用するものとします。
- フィードは、FTP/SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。
- FTP/SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。ファイルの暗号化をさらに追加するために、PGP 暗号化をサポートすることができます。
- この統合では、「完全なロード」が 1 回行われ、以降は、毎日の統合でデータの変更/修正のみが提供されます。

32. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Data Migration

IBM は、1 つのソース・システムから BrassRing への 1 つの標準的なデータ移行サービスを実行します。

データ移行とは、外部ソースからの情報を BrassRing へ移行するプロセスをいいます。

以下の条件が適用されます。

- IBM は、IBM が定義する標準的なツールおよびプロセスを使用して、お客様のデータ送信のための標準フォーマットを提供し、プロジェクト計画に従って、お客様の移行済みデータを BrassRing にアップロードします。
- お客様は、お客様のデータを当該ツールに対してマッピングして、当該ツールにそのデータを追加すること、および、データの移行元であるシステムのデータ・スキーマまたはデータ・マップを IBM に提供することについて責任を負います。
- 移行されるデータ:
 - (1) オープン・ジョブ・レコード/求人。
 - (2) 候補者のレコード、およびオープン・ジョブ・レコード候補者のレコードには、テキストの「履歴書」が含まれます。
 - (3) レコードの量は、候補者 25,000、および求人 5,000 を超えないものとします。
 - (4) IBM が定義するフォーマット、ファイル、および容量制限に従ったその他のエンクロージャー (「ユーザー候補者ファイル」に関連付けられている補助文書。例えば、経歴照会証明書、経歴確認の結果) は、以下のいずれかの承認フォーマット (xls、gif、jpg、tif、bmp、htm、html、txt、doc、xml、csv、rtf、pdf、ppt、docx、pptx、xlsx) で保存されている場合には、候補者レコードに対する検索不可でレポート作成不可の添付として移行することができます。

33. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Deactivation – Export of Candidate Text Resumes

IBM は、使用不能化時に、「候補者」のテキスト履歴書を BrassRing から 1 回エクスポートするというサービスを実行します。

以下の条件が適用されます。

- テキストによる「履歴書」は、SFTP プロセスにより送信することができます。SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。
- Filename フォーマット: "1294781.txt" filename は ResumeKey 番号です。

34. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Deactivation – Access Database Export

IBM は、使用不能化時に、アクセス・データベースの BrassRing データを 1 回エクスポートするというサービスを実行します。

以下の条件が適用されます。

- データのエクスポートは、IBM が提供する Access のデータベース構成およびフォーマットにより実行されます。IBM は、Access データベースについて、エンティティ・リレーションシップ図を提供します。
- エクスポートは、SFTP プロセスにより、お客様に送信されます。SFTP プロセスでは、ユーザー名およびパスワードによる認証が使用されます。

35. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Hiring Manager Simulation Training Package

IBM Kenexa BrassRing on Cloud Hiring Manager Simulation Training Package は、事前定義済みリストから選択され、お客様のプロセスに合わせてカスタマイズされた、音声を伴う 7 つのシミュレーションを提供します。シミュレーションは、お客様のイントラネットもしくは LMS (ラーニング・マネージメント・システム) 上に、ホスティングとして提供されます。

36. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Recruiter Simulation Training Package

IBM Kenexa BrassRing on Cloud Recruiter Simulation Training Package は、事前定義済みリストから選択され、お客様のプロセスに合わせてカスタマイズされた、音声を伴う 10 つのシミュレーションを提供します。シミュレーションは、お客様のイントラネットもしくは LMS (ラーニング・マネージメント・システム) 上に、ホスティングとして提供されます。

37. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom Simulation

IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom Simulation は、スクリーン・ショットと音声で、1 つのトピックを扱います。トピックは、所定の一覧から選択され、お客様のプロセスに合わせてカスタマイズされます。実行時間は、最大 8 分です。シミュレーションは、お客様のイントラネットもしくは LMS (ラーニング・マネージメント・システム) 上に、ホスティングとして提供されます。

38. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Administrator Tools for Super Users Instructor-led Webinar

IBM Kenexa BrassRing on Cloud Administrator Tools for Super Users Instructor-led Webinar は、最大 20 名の参加者を対象に、3 時間の Web セミナー 1 回として実施されるオンライン・コースを提供します。マニュアルは、PDF 形式で提供されます。

39. IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom 2-hour Instructor-led Webinar

IBM Kenexa BrassRing on Cloud Custom 2-hour Instructor-led Webinar は、最大 20 名の参加者を対象とした Web セミナーを提供します。このコースは、「雇用管理者」または「採用担当者ユーザー」を対象としており、所定の議題に従います。

40. IBM Kenexa BrassRing on Cloud New User Fundamentals Instructor-led Webinar

IBM Kenexa BrassRing on Cloud New User Fundamentals Instructor-led Webinar は、「IBM Kenexa BrassRing 新規ユーザー基本トレーニング・マニュアル」の編集可能な (Word) バージョン、および複製を行うためのライセンスを提供します。

41. IBM Kenexa BrassRing Offerings Integrated with Third Party Suppliers

本「ToU」に基づく以下の「IBM SaaS」オファリングは、特定サービスに対して第三者サプライヤーと統合する能力を提供します。お客様がこれら「IBM SaaS」オファリングのいずれかを申し込んでいる場合、お客様はかかる第三者ベンダーのサービスの取得、ならびに、該当するものがある場合には、こうしたサプライヤーとの関連するライセンス、サブスクリプション、またはその他の必要な権利および適用される料金に対して、単独で責任を負います。

41.1 IBM Kenexa BrassRing Background Check

お客様が直接 BrassRing による確認または審査を要求するのを許可する経歴確認ベンダー・パートナーとの共通サービスの統合を提供します。経歴確認の結果に基づいて、BrassRing はワークフローにおける経歴確認アクティビティを更新し、ワークフローの次のステップを開始またはトリガーすることができます。経歴確認中に取得した情報は、候補者の「能力に関する記録」に保管するためにシステムに戻すことができます。

41.2 IBM Kenexa BrassRing SMS Messaging

IBM の SMPP サーバー・ベンダーとお客様の SMS 通信ベンダー間の BrassRing 用テキスト・メッセージ送信のセットアップです。

41.3 IBM Kenexa BrassRing Job Posting Aggregator

事前構築された統合をさまざまな第三者業務協力パートナーに IBM Kenexa BrassRing から提供します。

41.4 IBM Kenexa BrassRing Video Interviewing

IBM Kenexa BrassRing と、仮想面接サービスを提供するさまざまなプロバイダーとの間で統合を提供します。

41.5 IBM Kenexa BrassRing Work Opportunity Tax Credit

Work Opportunity Tax Credit (WOTC) 機能は、雇用インセンティブ・サービスを提供するさまざまなサプライヤーに対する各種統合を備えています。こうした WOTC サービス・プロバイダーとの統合により、お客様は、連邦政府および州政府の WOTC 雇用刺激インセンティブ・プログラムについて知ることができます。

42. IBM Kenexa Client Success Services

Client Success Services により、お客様はサービス・リソースまたは Client Support Manager を特定の時間（お客様のサポートの必要性、プロジェクト作業、フィーチャー採用専用）にわたって使用する権利を得ることができます。また、プロアクティブな技術推奨およびビジネス推奨を提供します。これは、以下のオファリングの 1 つを追加することで達成可能です。

42.1 IBM Kenexa Client Success Global Support Center Named Resource

このサービス・オファリングにより、お客様は、最初のコールで解決されなかったすべてのサポート・チケットに対し、グローバル・サポート・センターのエージェントと対話したり、構成の問題に関係のないコード修正および項目に関するチケットについては、関連するエージェントに連絡をとることができます。このエージェントは問題解決を管理し、問題解決とチケットがクローズされるまでお客様に状況の更新情報を提供します。

42.2 IBM Kenexa Client Success Global Support Center and Project Work

このサービス・オファリングは、要求されたプロジェクトに対して毎月最大 10 時間のサポートを提供し、お客様の IBM Kenexa Talent Acquisition システムについて製品の管理、実装または構成に関するサポートを支援したり、IBM Kenexa Talent Acquisition フィーチャーの機能拡張について最新の情報を得たりします。お客様の権限を有する管理者からのプロジェクト・サポートの要求を受けて、IBM グローバル・サポート・センターはお客様と調査コールを実施して、当該プロジェクトについて話し合い、プロジェクト範囲の概要を、予定時間数とプロジェクト・スケジュールと共に提供します。予定時間数が残りの月次時間数を超える場合、お客様は追加の時間を取得するか、プロジェクト・スケジュールを翌月まで延長することができます。

権限を有する管理者によるスコープの概要についての承認の下で、IBM はプロジェクト作業を開始します。未使用の月次時間数は失効となり、翌月に持ち越されません。

42.3 IBM Kenexa Client Success Manager Dedicated

このサービス・オファリングでは、お客様の「PoE」に規定される月あたりの選択時間数に対して専用の「お客様サクセス・マネージャー」リソースが提供されます。選択されたリソース時間数のオプションに基づき、「お客様サクセス・マネージャー」はお客様と協力して、お客様のビジネスおよび「IBM SaaS」の使用について理解することを目的に各月の時間数に対してお客様をサポートし、お客様の利用とフィーチャー採用をモニタリングして、事前に技術やビジネスに関するアドバイスを行い、お客様のビジネスをサポートするために「IBM SaaS」を効果的に活用できるように支援します。

「お客様サクセス・マネージャー」は、週次コールや定期的なビジネス・レビュー会議をお客様および適切な主要利害関係者(ステークホルダー)と実施し、重大または未解決のサポートに関する問題のエスカレーションおよびフォーカル・ポイントとなり、教育やビジネスに関する学習機会や共有機会を、オンラインで、または対面の「従業員のスマート化」イベント、諮問委員会、またはその他のイベントを通じて提供します。

42.4 IBM Kenexa Client Success Priority Ticket Routing

このサービス・オファリングにより、お客様はサポート・チケットをオープンする権限を持つ個人を最大5人指名できます。チケットは、解決のために「IBM レベル2」のサポートに直接転送されます。

別紙 B

IBM は、「PoE」に記載するとおり、「IBM SaaS」に関して、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) を提供します。「SLA」は保証ではありません。「SLA」はお客様にのみ提供され、実稼働環境における使用に対してのみ適用されます。

1. 可用性クレジット

お客様は、「IBM SaaS」の可用性に影響を及ぼした事象について最初に知り得たときから 24 時間以内に、IBM テクニカル・サポート・ヘルプデスクに対して「重要度 1」のサポート・チケットを記録するものとします。お客様は、あらゆる問題診断および解決に関して IBM を合理的な範囲で支援するものとします。

「SLA」の未達を申告するサポート・チケットは、契約月の末日から 3 営業日以内に提出するものとします。有効な「SLA」の申告に対する補償は、「IBM SaaS」の実稼働システム処理が利用できない時間 (以下「ダウンタイム」といいます。) に基づいた「IBM SaaS」の将来の請求に対するクレジットになります。「ダウンタイム」は、お客様が当該事象を報告した時点から「IBM SaaS」が復元される時点までの間で計測され、次のものに関連する時間は含まれません。保守のための計画停止または発表された停止、IBM の支配の及ばない原因、お客様または第三者のコンテンツもしくはテクノロジーの問題または設計もしくは指示、サポート対象外のシステム構成およびプラットフォームまたはその他お客様による誤り、またはお客様に起因するセキュリティに関する事故もしくはお客様によるセキュリティ・テスト。IBM は、下表のとおり、各契約月における「IBM SaaS」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。各契約月の補償の合計額は、「IBM SaaS」に対する月額料金の 12 分の 1 の 10% を超えないものとします。

2. サービス・レベル

「契約月」における「IBM SaaS」の可用性

可用性の割合 (「契約月」中)	補償 (申告の対象である「契約月」における 「月額サブスクリプション料金」* の割合)
98.0% – 99.2%	5%
97% – 97.999%	7.50%
96% – 96.999%	10.00%
95% – 95.999%	12.50%
94% – 94.999%	15.00%
93% – 93.999%	17.50%
93% 未満	20%

* 「IBM SaaS」が IBM ビジネス・パートナーから取得されたものである場合、月額サブスクリプション料金は、申告の対象である「契約月」に対して有効な「IBM SaaS」のその時点での最新の表示価格に基づいて計算され、それを 50% 割引した額となります。IBM は、直接お客様に払い戻します。

「可用性」は、以下のとおり算出されます。契約月における分単位の総時間数から、契約月における「ダウンタイム」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。

例: 「契約月」における「ダウンタイム」が合計 500 分である場合

30 日の「契約月」における合計 43,200 分 - 予定外の「ダウンタイム」500 分 = 42,700 分	= 「契約月」における 98.8% の可用性につき 5% の「可用性クレジット」。
<hr/> 合計 43,200 分	